



もり やま ひろ ゆき
森山 浩行

元 衆議院議員 (2009～2012)
大阪府第 16 区
(堺市 堺区・北区・東区)

森山総支部長プロフィールご紹介

- 堺生まれ、堺育ち
- 妻・長男・次男と向陵西町在住
- 昭和46(1971)年4月8日
金岡病院(北区)で生まれる
- 堺市立新金岡小学校(北区)入学
錦西小学校(堺区)卒業
- 堺市立月州中学校(堺区)卒業
　　<水泳部>
- 大阪府立三国丘高校卒業
　　<柔道部・生徒会>
- 明治大学法学部卒業<雄弁部>
※学生時代よりカンボジア・旧ユーゴスラビア・
ロシア・阪神大震災などでボランティア活動
- 元 関西テレビ放送
(営業企画部・報道部記者)
- 元 堺市議会議員(1期 1999～2003)
- 元 大阪府議会議員(1期 2003～2005)
- 工場研修(東区)
- 芦屋大学元客員教授
- 羽衣国際大学 元客員助教授

森山浩行事務所

〒590-0077
堺市堺区中瓦町1-4-25
熊田ビル3階
TEL: 072-233-8188
FAX: 072-233-8185
Mail: office@moriyama.club
HP: www.moriyama.club

Facebook: genki.mOriOri
Twitter: @MORIYAMAhiro



元気モリモリ!!!通信

2017年 あじさい号

自公政権は説明責任を果たすべき

財務省(大臣は自民)、国土交通省(大臣は公明)、大阪府(知事は維新)の三つの役所と三つの政党が絡んだ豊中市の【森友学園問題】。総理大臣の妻の関与も含めてどの党もどの役所も説明責任を果たしていません。そんな中、「第二の森友学園」ともいわれる【加計学園疑惑】が明るみに。相次ぐ閣僚や政務三役の不祥事による辞任とあわせ、【政権の緩み】が指摘されています。どれも、関係者が正直に話せばすぐに明らかになる問題ばかりです。国会終盤、新たな立法についてきちんと議論しなければならない大事な時期に「説明責任も果たさず逃げ回る」ことこそ、時間のムダで、まさに国益を損ねる態度です。「自公政権は、まず、説明責任を果たすべき」です。

民主党政権時代の実績
「高校無償化」のその先に

「どんな家庭に生まれても、きちんと教育を受けられる国に」
「未来への責任」、「人への投資」を掲げて09年から3年余り私たちが政権を担わせていただいた中でスタートした代表的な政策が「高校無償化」です。当時、全国で2000人ほど存在した「経済的理由で高校退学」とアンケートで答える子どもの数は激減しました。現金を各家庭に配布する「子ども手当」と合わせて当時野党のみなさんからはバラマキだ、と総攻撃を受けて子ども手当は児童手当と名前を代え、自公政権となってからは高校無償化に所得制限をもうけるなど一進一退の状況が続いています。今後は、親がお金持ちでも子どもの教育資金を渋るケース等も考慮して、引き続き前進を目指してゆきます。今後目指すべき取り組み方向としては

- ◆ 給付型奨学金の創設・適用範囲拡大
～現政権は適用範囲拡大にいたって消極的
- ◆ 幼児教育(幼稚園・保育園)の無償化 ～経済的な効果も絶大
- ◆ 高等教育の無償化 ～国際競争力の上からも必須

いずれも試行錯誤しながら制度を定着させていく必要があります。「憲法改正しないと教育の無償化はできない」わけでは全くありませんが、書いたらアカンという訳ではありません。但し、上記の内容の充実こそが大事で、憲法改正発議のアリバイのために「教育無償化」を使うべきではないと考えます。親の経済力による教育の格差が絶対的になってきたとき、国や社会に絶望する若者が増えます。明るい未来のためにも、まずは教育無償化によりスタートラインをそろえること。これは今の日本を生きる私たちの責任だと考えます。

日常の活動はFacebookにて発信中!

MINSHIN Press
2017年 大阪府第16区版
号外
通番号 定価1部200円(税込み)
民進党 民進プレス編集部
〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-1 電話: 03-3595-9988 (代表) メール: press@minshin.or.jp URL: https://www.minshin.or.jp



政治家・森山浩行の活動を振り返る [5] 議員外交

～およそ60カ国の大使館を訪問～

衆議院議員としての3年余りの間、初めての政権を担う仲間の先輩議員たちは大臣をはじめとする政務三役や党の中枢の激務で手いっぱい。たまたまお目にかかった発展途上国の大使から「民主党政権になってから与党国会議員との交流が減った」との不満。

長年与党を経験し、二世議員も多い自民政権時代には良い意味でも悪い意味でも過去からのたくさんの人脈があることを実感していた私は、堺市が前向きに取り組んでいた「堺に外国公館を誘致する」のバックアップを兼ねて東京にある各国大使館を次々訪問。文化・経済交流や二国間関係についての様々な課題の掘り起こしに努めました。

東日本大震災の時には支援の申し出を受けたり、大阪に避難してきた大使館との意見交換もおこなったりしました。

森山の大使館訪問 実績

2010.4.30 カタール/2010.4.30 チュニジア/2010.4.30 スロバキア/2011.4.20 南アフリカ/2011.4.20 タンザニア/2011.6.17 スロバキア/2011.6.23 ミャンマー/2011.6.24 クロアチア/2011.6.24 カナダ/2011.6.24 アルゼンチン/2011.6.27 カンボジア大阪総領事館/2011.7.1 ベルギー/2011.7.1 ブラジル/2011.7.6 エクアドル/2011.7.6 ウルグアイ/2011.7.6 イエメン/2011.7.8 ハイチ/2011.7.8 ドミニカ/2011.7.13 ベネズエラ・ボリバル/2011.7.13 ホンジュラス/2011.7.13 ボリビア/2011.7.13 コスタリカ/2011.7.13 パナマ/2011.7.13 ニカラグア/2011.7.13 グアテマラ/2011.7.13 ペリウ/2011.7.20 サモア/2011.7.27 ボスニア・ヘルツェゴビナ/2011.8.3 キリバス/2011.8.3 ツバル/2011.9.16 パラオ/2011.9.28 パプアニューギニア/2011.9.28 オーストラリア/2011.9.29 サウジアラビア/2011.9.30 クウェート

現在でも、お付き合いが継続している国や大使もあり、外交は「人と人」との関係によるものも大きいので、この人脈は大事にしていきたいです。



～ASEANからの研修生たち～

ASEAN を中心に若手の官僚や研究者を数週間日本に招いての研修(外務省「ジェネシス」)では歓迎会にできるだけ参加し、日本の印象や課題を聞くことにつとめました。

米中で何年も留学したのに比べ、日本ではたった数週間の滞在でしたが、「コンビニエンスストアが24時間営業している(①強盗が少ない②電力が安定③物流がきめ細かい)。日本のような発展をわが国でもめざす!」と、日本をモデルとして考える多くの若者に会いました。

また、参加者の「同窓会」が存在しないことを知った私は、各国を訪問して「同窓会」をしてもらい、以後、ジャパNDERなどの機会に日本大使館へ継続して招待するよう、制度変更してもらいました。彼ら、彼女らとのネットワークは今後の日本にとって大きな財産になると確信しています。

お問い合わせは
森山浩行事務所まで
TEL.072-233-8188

Twitter

@MORIYAMAhiro

facebook

http://www.facebook.com/genki.m0rim0ri

森山浩行ホームページも是非ご覧ください。過去の活動報告書もご覧いただけます。www.moriyama.club/

森山浩行へメッセージ

FAX返信：072-233-8185

お名前 (フリガナ)	お誕生日 年 月 日 年齢 () 才
ご住所 (〒 -) [小学校区]	Eメール TEL/FAX

※ 個人情報保護の観点より、ハガキではなくFAX 通信用紙の形式でお届けさせていただいています。ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

イベント情報



詳しくは森山浩行事務所までお問合せください。

元気モリモリ!!!座談会

今の政治や社会や堺について、森山浩行と語り合しましょう!

第165回 6月11日(日) 14:00~
新金岡校区地域会館
(堺市北区新金岡町1-4-4)

第166回 6月29日(木) 14:00~
ジョイフル1
(堺市堺区一条通9-23)

お越しの際は公共の交通機関をご利用ください

始発から終電まで マラソン駅頭キャンペーン

6月30日(金) 4:50~0:52
JR阪和線 堺市駅にて

民進プレスの配布を始発から終電までの時間行います。

21世紀政経フォーラム in 堺

※講演会+立食形式の政治資金パーティー

日時：7/25(火) 18:00~

会場：ホテル・アゴーラ リージェンシー堺

角栄のお庭番



講師：朝賀昭氏

(故田中角栄首相 元秘書
政経調査会 主宰)

「なぜ今
田中角栄か!」

※参加費など詳細は森山浩行事務所までお問合せください